

新型コロナウイルス感染症発生後の保健所ひっ迫の検討 に関する研究のお知らせ

帝京大学大学院公衆衛生学研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2022 年 8 月 4 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

東京都豊島区における新型コロナウイルス感染症発生後の保健所業務ひっ迫に関する検討

〔研究目的〕

COVID-19 陽性者の急増による医療および保健所のひっ迫が、患者さんの療養経過や予後にどのような影響を与えたかを明らかにします。ひっ迫を防ぐ対策を検討し、地域での保健所の果たすべき役割を提案します。

〔研究意義〕

今後、COVID-19 患者さんの急増および新興感染症等が発生した際に迅速に対応できる施策を提案します。

〔対象・研究方法〕

豊島区の新型コロナウイルス感染症陽性者の記録データ(2020 年 2 月～2022 年 1 月)を用いて分析します。これらのデータは、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(感染症法)に基づいて保健所で収集され、データベース化されたものです。保健所が介入する診断から入院までの調整日数や、療養種別の割合を把握し、ひっ迫した時期とそうでない時期でどのように変化したかを調べます。

〔研究機関名〕

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で得られた情報は、倫理委員会で承認された情報管理責任者および情報取扱者が、公衆衛生学研究科の所定のパソコンのみで取り扱います。物理的に施錠を行うと共に、データにはパスワードを掛け、パスワードは厳重に管理することで、本研究の関係者以外はアクセス不可能な設定を行います。また、学会や学術論文などの報告においては、個人が特定されないよう情報を加工し、分析した結果のみを用います。法律に基づいた調査であり、データ使用を希望しない旨については原則応じないことになっております。

〔その他〕

対象となる患者さんで、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：講師 洪谷克彦

研究分担者：大学院生 土方奈々

所属： 帝京大学大学院公衆衛生学研究科

住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211（代表） [内線 46225]